

# WHO世界保健機関が推奨する歯科簡易禁煙支援研修会（ご案内）

## ○企画のねらい

日本では紙巻タバコ使用により年間 13 万人以上、そして、受動喫煙で約 1 万 5 千人が死亡しています。喫煙は口腔の健康や歯科治療効果に影響を及ぼし、禁煙により歯科疾患の発症予防や進行阻止、そして、様々な生活習慣病の予防効果も期待されます。日本では喫煙者の半数以上が 1 年に歯科を受診し、歯科専門家及び患者の禁煙支援への受容性は高く、歯科での禁煙支援は効果的であることがわかっており、歯科患者に適切で効果的な禁煙支援を行うことは大変重要です。

昨年 7 月に WHO（世界保健機関）から「タバコ使用中止と口腔保健の統合報告書」が発行され、歯科簡易タバコ中止介入が推奨されています。歯科簡易タバコ中止介入の日本での研修会の結果が良好であったこと等から、さらに多くの歯科専門家が簡易介入を行うことで歯科から多数の禁煙者を増やせると思われます。一方、日本には固有の皆保険制度があり、急速に流行している加熱式タバコへの対応や、口腔細菌叢への影響および受動喫煙とう蝕の関心の新しい知識の啓発も重要です。日本では、2020 年の東京でのタバコフリー・オリンピック開催が近づき、禁煙支援のニーズが高まると予想されます。

このたび、歯科での介入の強化による禁煙者の増加の継続を図るため、WHO の禁煙支援専門医官を招聘し、標記の研修会を開催する運びとなりました。この研修会は、歯科患者への生活習慣病予防のための行動変容支援スキル研修の試金石としての価値があると考えております。今後、東京での研修会の全国展開や歯科学生への教育に資するためのトレーナー養成研修会への参加を期待しております。

○主催：（一社）日本口腔衛生学会、WHO 口腔保健協力センター、福岡歯科大学（事業管理）

○後援：（公社）日本歯科医師会、（公社）日本歯科衛生士会

○協力：口腔 9 学会合同脱タバコ社会実現委員会、禁煙推進学術ネットワーク歯学系 7 学会、日本禁煙推進医師歯科医師連盟

○対象：歯科医師、歯科衛生士、歯科教育機関教員、歯科行政勤務者、プライマリヘルスケア関係者

- ・電子メール受信可能な方（携帯メール不可）
- ・禁煙支援の経験/実施企画のある方または歯科臨床教育・研修の担当者は是非参加ください。
- ・歯科専門領域は問いません。プライマリヘルスケア向けプログラムがオリジナルの研修会です。
- ・タバコ産業関係者、タバコ産業から研究等資金を受けている方は参加できません。

○日時：平成 30 年 6 月 各コースの内容は同じです。収容各コース 108 人

Aコース：9 日(土) Bコース：10 日(日) Cコース：11 日(月) Dコース：12 日(火)  
午前 10 時（9 時 30 分より受付）～午後 5 時頃（最大午後 5 時 30 分迄）

○場所：東京医科歯科大学 アクティブラーニング教室（ロールプレー・プレゼンテーション）

※定員 108 名。原則先着順、受講票を発信します。会場の詳細は受講票をご覧ください。

※日本口腔衛生学会ホームページで空き状況等を確認してください。

<http://www.kokuhoken.or.jp/jsdh/>

時間差で満席のメッセージの表示が遅れる場合がありますのでご容赦ください。

## ○内容の概要（予定）

WHO が日本の歯科診療へ推奨する新たな禁煙支援法のトレーニング（ロールプレー等を含む）

講師 Dr. Dongbo Fu, WHO 禁煙支援専門医官

ファシリテーター：小川祐司（兼通訳）新潟大学 WHO 口腔保健協力センター

埴岡 隆 福岡歯科大学 日本口腔衛生学会（日本トライアル受託者）

【事務局】※申し込みが必要です。用紙は別紙（締切り 6 月 7 日(木)、満席になり次第締め切ります）  
福岡歯科大学口腔保健学講座 日本口腔衛生学会・福岡歯科大学合同プロジェクト事務局（担当：牧園）  
Fax/Tel 092-801-0616（10:00-12:00/13:00-15:00 Email tobazero@college.fdcnet.ac.jp

本企画はグローバルブリッジ・2020 ジャパンプロジェクトの一環としてファイザー・グローバルメディカルグラントの助成を受けています。「Global Bridges」を日本対がん協会が日本で展開します。

別紙

【返送締め切りは6月7日（木）です。】

2018年6月開催 WHO世界保健機関が推奨する歯科簡易禁煙支援研修会 申し込み用紙

返信先：福岡歯科大学口腔保健学講座 日本口腔衛生学会・福岡歯科大学合同プロジェクト事務局

メール：nosmoke@college.fdcnet.ac.jp（無い場合は FAX/TEL: 092-801-0616）

以下の通り、WHOが推奨する簡易歯科禁煙支援研修会への参加を希望します。（ひとつを○で囲む）

Aコース：9日(土) Bコース：10日(日) Cコース：11日(月) Dコース：12日(火)

○所属機関名・部署名：

○参加希望者（代表：複数の場合こちらからの連絡窓口の方をお願いします）：

○メールアドレス：

電話番号：

○そのほか参加希望者：

また、以下のアンケートにご協力ください。よろしくお願ひします。

※以下にご記入下さい。選択肢は該当するもの全ての『□』を塗りつぶす（■）または『レ』を付けて下さい。	
職種について	職種はどれですか。 □歯科医師 □歯科衛生士 □その他の歯科職種（ ） □その他歯科以外の職種（ ）
禁煙支援のご経験について（教育含む）	歯科診療で禁煙支援（動機づけ支援を含む）の経験・実施企図はどれ位ありますか。 □診療はしていない □10回以上 □5～9回 □1～4回 □0回実施企図あり ※歯科での禁煙支援に関連して、関心事項や課題、あるいはやっていることの紹介などございましたらお書きください。
※以下は、指導者トレーニング（Train-the-training）研修会の開催企画についてのアンケートです（記入は任意です。）	
後援・協力団体等の所属について	会員となっているのはどれですか。（複数選択可） □日本歯科医師会 □日本歯科衛生士会 □日本顎顔面インプラント学会 □日本口腔インプラント学会 □日本口腔衛生学会 □日本口腔外科学会 □日本口腔腫瘍学会 □日本口腔内科学会 □日本歯周病学会 □日本有病者歯科医療学会 □日本臨床歯周病学会 □日本歯科人間ドック学会 □その他の学会（ ）
研修会講師のご経験	卒後研修会、生涯学習コースの講師をした経験がありますか。 □はい □いいえ
※「はい」の場合、答えてください。	WHOが推奨する歯科簡易禁煙支援の指導者トレーニング（Train-the-training 研修、開催未定）に参加してみたいと思いますか。 □はい □いいえ
※「はい」の場合、講師をした内容を簡単に教えて下さい。	

※以上です。ここまでのアンケートへのご協力もありがとうございました。メールでご返信下さい（メールがない場合はファクスで返信ください）。受信後、原則として、3営業日以内に参加の可否をご連絡いたします。なお、後日、担当から詳細をおたずねする可能性があります。なお、本申込で取得した個人情報はお適切に管理し、本セミナーに関する連絡や今後の企画案内に利用します。詳しくは福岡学園「情報セキュリティポリシー」をご覧ください。

なお、本申込で取得した個人情報は適切に管理し、本セミナーに関する連絡や今後の企画案内に利用します。詳しくは福岡学園「情報セキュリティポリシー」をご覧ください。